

料金後納
ゆうメール

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などご縁を賜りました方に、ニューズレターを送付しております。仕事でかかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様に必要なとされる地元でのお役立ち企業を目指しております。東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。
代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

【ZEB 化リフォームによる既存建築物の有効活用事業】 一幸建設事業再構築への道⑥

ZEB 化実況特設サイト OPEN!

省エネ・創エネ(ZEB)対応の実証オフィスショールーム OPEN に向けて、現在の現場の工事進捗状況などを掲載した、省エネ建築設備投資訴求サイトを開設しました。現場を進めるのがやっとで細かい内容を UP していませんが、これから充実させていきますので、是非進捗状況をチェックしてみてください。



仮事務所・駐車場の整備、外部工事足場が設置され、高所の建物状況調査も全て完了。ようやく第一期工事となる1~2階フロアの内部改修工事に着手いたしました。老朽化への対応や、省エネ基準をより高いレベルで満たすために、当初の設計計画にも色々変更が生じています。協力業者様や職方の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しておりますが、今回の当社のモデル工事で、建物現況調査の精度を高め、より効率的なZEB化改修工事計画がお客様に提案がおこなえるよう、技術力を高めて参ります。

第16回かわしんビジネス交流会 地域応援商談会



新規事業『ZEB 化リフォーム』を訴求するため、地元信金かわしんさん主催の地域応援商談会に出展いたしました。1日だけの開催でしたが、事業建築に課題を抱える企業や、資材供給・専門工事等でマッチングする10社以上の企業との、大変実のある商談の機会を得ることができました。コロナ禍で開催自体4年ぶりとのことですが、かわしんさんも地元企業応援をSDGs目標として掲げており、支店長や担当営業皆様に大変厚くサポートしていただきました。来年も是非出展したいと思います。

ZEB化リフォームによる既存建築物の有効活用のご提案

省エネ建築設備投資で持続可能な経営戦略を!

一幸建設株式会社

ZEBとは

●ZEB化ショールームの特徴と機能

実際に審査を継続しながらのリニューアルを確認

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい!
※ニューズレターをご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

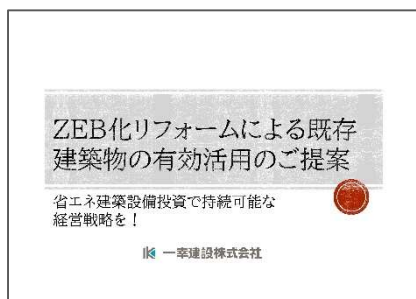
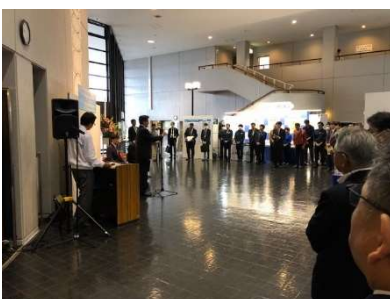
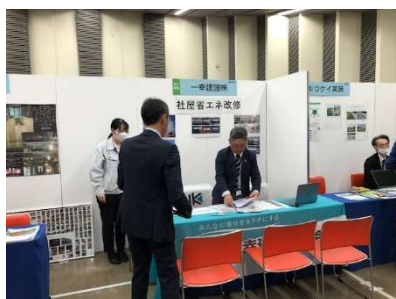
かわしんビジネス交流会

先日、豊川信用金庫様のかわしんビジネス交流会に出展をさせていただきました。弊社も事務所や倉庫、ビルなど事業用建築物の省エネ性能を高めるという内容で資料を作り、ブースをいただきました。こちらの IKKONEWS でも取り上げさせていただいていますが、弊社自社ビルも省エネ改修工事中で、実体験を元に資料を作成しているところです。

こちらのビジネス交流会は、新型コロナウイルスの影響があり、数年ぶりの開催とのことでした。私自身も、このような対面で商談をする場合は、久しぶりです。インターネットが発達して色々なことを調べることができるようになりましたが、このような交流会で良いのは、私も知らなかった商品や情報が得られることだと思いました。直接お話を聞いたり、パンフレットや資料を見るだけでも様々なサービスや事業があるのだなと思いました。何よりも直接担当の方と交流ができたのが良かったです。

ここ数年、オンラインなどで打ち合わせをしたり、話をしたりする機会が増えてきましたが、時間や手間がかかりますが直接打ち合わせをすることも大切だと思いました。

今回特に、東三河でも有名な企業の方と直接お話ができただけでも良い機会になったと思いました。



建築不動産営業 筒井

太陽光設備

弊社で所有している太陽光設備は、県内で9か所・12設備あります。年間3回程度の草刈りなど管理を行っていますが、先日設楽郡田峯にある設備の確認に行きました。田峯にある設備は、鳳来寺や四谷の千枚田よりもっと北側にあり、ドコモでも圏外の場所です。豊橋からナビで検索すると豊川・新城を經由して設楽町に向かう最短ルートが表示されます。しかし、設楽町内では、近年の豪雨が原因の落石で片側通行になっていたり、ダム建設に関わる工事が行われていたり、道路の規制がかかっているところが多くあり、迂回するとさらに時間がかかります。

早いのは高速を利用して豊田松平ICで降り、香嵐渓の近くを通って行くルートです。ただし、この時期紅葉のシーズンなので、渋滞は覚悟の上行くこととなります。しかもラリージャパンの開催もあるということで、どれだけ混むか未知数でした。シーズンが終わるまで待ちたいのは山々ですが、そのころには道路凍結の恐れが出てきます。現場に行ったのは11/18(土)ですが、現地の気温は3℃。雪が舞っていました。不具合があった場合、凍結する前に修理もしないといけないので遅らせるわけにはいかないのです。



ドキドキしながら向かいましたが、設備の確認もでき、何事もなく帰ってこれてホッとしました。

営業・設計 山崎